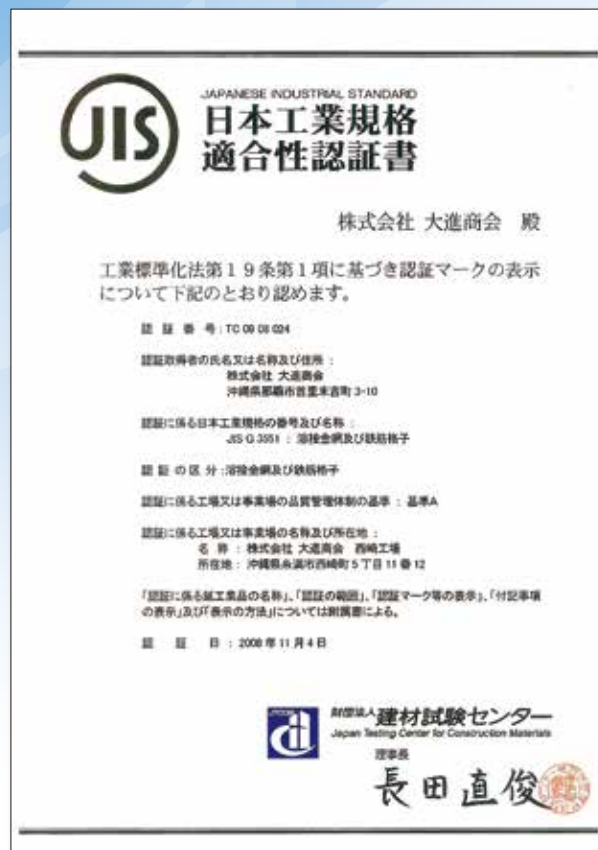




営業品目

- ◇溶接金網
- ◇開口部補強メッシュ
- ◇沖縄柵
- ◇壁面緑化
- ◇スパイラル筋
- ◇ひし形金網
- ◇鉄筋格子
- ◇メッシュ用スペーサ
- ◇獣害対策
- ◇各種 釘
- ◇亜鉛めっき鉄線
- ◇落石防護網
- ◇めっきメッシュ
- ◇鉄線
- ◇小動物侵入防止柵
- ◇ナマシ鉄線
- ◇被覆鉄線

◇沖縄県工業連合会会員 ◇西日本金網協会会員 ◇那覇商工会議所会員

日本工業規格認証取得工場
株式会社 大進商会

【末吉工場】〒903-0801 沖縄県那覇市首里末吉町3丁目10番地

【西崎工場】〒901-0305 沖縄県糸満市西崎町5丁目11番地12
 TEL 098-894-9856 FAX 098-894-9857

<http://www.taishinsyokai.jp/> info@taishinsyokai.jp

お取り扱い代理店

溶接金網及び鉄筋格子



WIRE MESH
 (ワイヤーメッシュ)

日本工業規格認証取得工場

進 株式会社 **大進商会**

溶接金網・鉄筋格子

溶接金網は、鉄線を縦横に配列しその交点を電気抵抗溶接して格子状にした製品です。

JIS認証取得工場で生産された溶接金網は材質、網目、長さの全てにおいて正確で配筋も乱れず作業性が良好でコンクリート打設時の乱れありません。

コンクリートの亀裂防止補強材として土木建築の基礎、床、壁などの多様な用途に使用されています。



構造的利点

- きれつ分散による耐久性の向上が得られ、維持費が節約できます。
- 温度変化、収縮変化などにより生ずる応力によるひび割れの防止。
- 普通鉄筋に比べて許容応力度が高いので鉄筋量を減らせ鋼材料の節約となります。
- 負荷荷重が、縦横の抗張力の高い溶接金網にかかるので、比較的細径でも大きな負荷荷重に耐えられます。

用途

- 建築(床、壁、屋根)**
デッキプレート、屋根防水工事の補強、土間、開口部補強
- 土木**
(道路、港湾、空港、法面保護、トンネル)
エプロン舗装、コンクリート舗装、コンクリート二次製品、フェンス

施工上の利点

- 少数の配筋工で、熟練工でなくても施工でき労務工数を削減できます。
- 工程計画、工程管理、品質管理が単純化されます。
- 配筋精度が正確で、配筋作業が容易です。

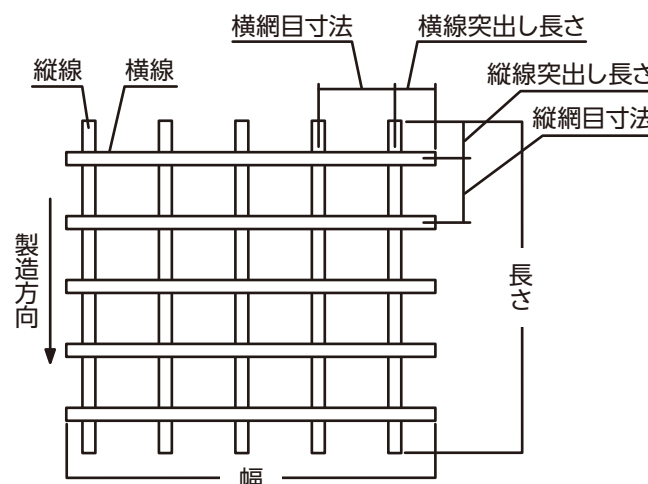
形状

<溶接金網>

JIS G 3532(鉄線)に適合したコンクリート用鉄線SWM-Pを使用し製作しています。

<鉄筋格子>

JIS G 3112(鉄筋コンクリート用棒鋼)に適合した異形棒鋼を使用し製作しています。



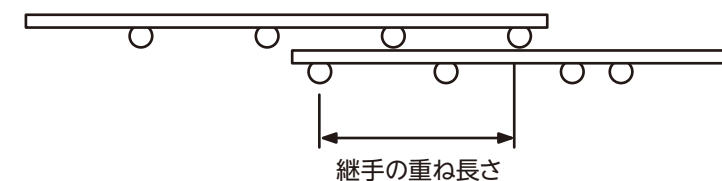
継ぎ手方法(溶接金網)

- 縦線に溶接された横線のせん断強度(溶接点のはく離に耐える力)によってコンクリートとの付着効果を発揮します。(溶接点せん断強さは250N/mm²以上)、従って継ぎ手方法は「重ね合わせ継ぎ手」となります。

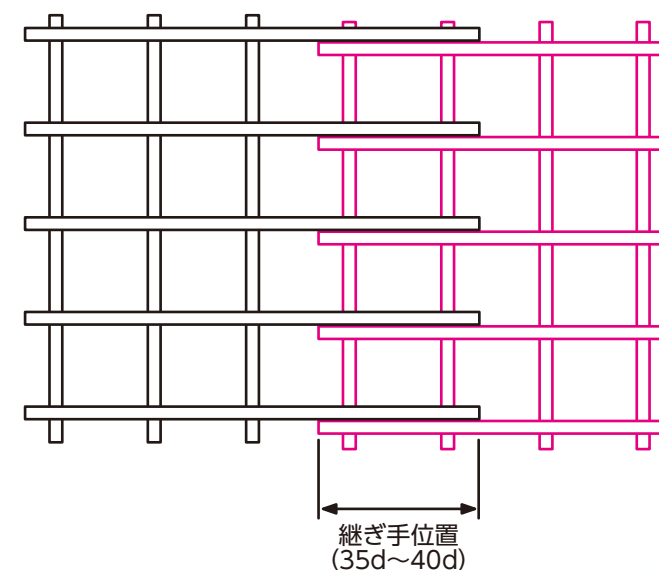
※日本建築学会編 鉄筋コンクリート構造計算基準・同解説(RC基準、2010年版)

<16条 付着および継手>

(6) 溶接金網の重ね継ぎ手は、重ね長さを最外端の横筋間で測った距離とし、横筋間隔に50mmを加えた長さ以上かつ150mm以上とする。



継ぎ手方法(鉄筋格子)



規格・寸法

※1㎡当りの重量(kg)、○は在庫品を示します、標準サイズは1.5mx6.0mです。
上記サイズ以外に、幅は2m以下、長さ8m以下であれば現場に合わせて製作いたします。
異形棒鋼D4、D5でも製作いたします。
ご相談下さい。

線径 網目	kg/m ²				
	φ3.2	φ4.0	φ5.0	φ6.0	D6
50	2.52	4.1		9.2	
100	1.26	2.06	3.21	4.62	5.19
150	0.88	1.4	2.18	3.14	3.52
200					2.61